

1. 日時：令和5年2月2日（木）15：20～16：00
2. 場所：室蘭工業大学 本部棟大会議室
3. 出席者
（委員）
委員長 増江 亜佐緒（国立大学法人室蘭工業大学 監事）
委員 安藤 俊典（株式会社イーストン 監査役）
委員 高橋 信夫（国立大学法人室蘭工業大学 監事）
（説明者）
経理課長、経理課調達係長、経理課調達係員
（進行役）
監査室長
（陪席・記録者）
経理課経理係長
監査室監査係
4. 審議事項
審議事項1 競争性のない随意契約における契約事由の妥当性について
審議事項2 競争入札のうち一社応札であった入札の競争性確保の妥当性について
5. 審議対象
審議対象契約案件は、契約金額が500万円以上の契約の中から委員長が選定した。
対象期間は、令和3年4月1日～令和4年3月31日。
6. 委員会による意見まとめ
契約承認プロセスに重要な問題は認められなかったが、教員、事務方ともに、複数業者が入札に参加できるよう仕様書の作成について見直しをしていただきたい。
7. 委員からの質問・意見、それに対する回答等を【Q】と表記する。
経理課回答を【A】と表記する。

審議事項1 競争性のない随意契約における契約事由の妥当性について

※当契約は、「契約業者からの参考見積書」をもって予定価格を算出した。

【Q】契約の妥当性を確認する上で、実験の全体像が分かる資料はあるのか。あれば次年度の契約監視委員会からお願いしたい。

【A】分かりました。

【意見】契約に関する処理に問題は認められなかった。

審議事項2 競争入札のうち一社応札であった入札の競争性確保の妥当性について

※当契約は、「納入実績による積算」と「応札業者からの参考見積書」を比較検討し
予定価格を算出した。

【Q】仕様書になぜこのような性能数値が必要かという理由がないが。

【A】検討する。

【意見】契約に関する処理に問題は認められなかったが、仕様書の性能数値が他の機種を
排除するような形にならないよう、理由づけを明確にしていきたい。

以上の審議を終えて閉会した。